



檜垣 三郎 さん (82歳 玖波)

インタビュー

大竹市子ども・子育て支援事業計画策定会議で委員を務めてくださった、檜垣さんと森田さんにお話を伺いました。



森田 夏菜子 さん (33歳 東栄)

まず大人ががんばる。 声をかけ続けることで、 子どもは育ちます

計画策定会議に集まった皆さんはとても意欲的で、それぞれの立場、経験を踏まえて活発な意見が交わされ、大変意義のある会議だったと思います。このような機会を今後も持ち続けていくことが大切だと思います。

私は、青少年育成市民会議やハローの会などの活動を通じて、青少年の健全育成に取り組んでいます。野性への挑戦やひな流し、たこ揚げなどの行事のほか、長年続けている地区でのあいさつ運動などを通して、常に子どもたちと接してきて感じることは、周囲の大人たちが、子どもに関心を持ち、積極的に関わることで、子どもは成長していくということです。

大人から声をかけ、あいさつの大切さなどを子どもに伝え続ける。「子どものために大人ががんばる」という姿勢を持つことが、これからの子育てに一番必要なことではないでしょうか。



春の恒例行事「ひな流し」。青少年育成市民会議の地道な活動が子どもたちの成長を支える。

大竹ならではの人の優しさ、 温かさを子育て支援に 活かしてほしいです

「わんぱくクラブ」という未就園児の子どもを持つお母さんたちの集まりに関わっているのですが、市が子育ての計画を作るということで、日頃思っていることなどを伝える良い機会になると思って参加しました。保育所や幼稚園、小学校など、いろいろな立場の方がたの意見や悩みなどが聞けて、とても貴重な時間でした。

私自身、1歳と3歳の娘がいて、日々子育ての大変さと忙しさを実感していますが、子どもができなかったことをできるようになったときや、お手伝いをしてくれたときは喜びを感じます。

大竹は人がとても優しく、子連れで買い物などをしていても気軽に声をかけてくれたり、助けてくれます。大都市など、大竹よりも子育て支援が充実しているところもありますが、大竹ならではの人の素晴らしさを活かして、安心して子育てができるまちづくりを進めていってほしいと思います。



消防署見学で消火器体験。親子で楽しめる行事を企画する会員制の「わんぱくクラブ」は子育てに忙しいお母さんたちの貴重な交流の場だ。

「大竹市子ども・子育て支援事業計画」は、市役所本庁情報公開コーナーで見ることができます。また、市ホームページにも掲載しています。



～子育てをしてみたいまち・おおたけをめざして～

「大竹市子ども・子育て支援事業計画」ができました

問い合わせ 福祉課 ☎2148

子育ての喜びや希望が
循環するまちをめざします

少子化や核家族化、女性の社会進出など、子どもと子育てを取り巻く環境が変化する中、子育てをめぐるさまざまな課題に対応するため、この4月から「子ども・子育て支援新制度」が始まりました。

これに合わせて、市では、小さなお子さんを持つ保護者の方へのニーズ調査や、教育・保育関係の団体や事業者、保護者などで構成される「大竹市子ども・子育て支援事業計画策定会議」での意見などを参考に、今後5年間の市の子育て支援の方向性をまとめた「大竹市子ども・子育て支援事業計画」を作りました。

今後の子育て支援の 方向性を定めた計画です

計画では、まず子ども・子育て支援新制度のさまざまな事業の実施や保育所などの利用の見込みと目標値を定めました。

また、計画が目指す将来像を「子育てをしてみたいまちおおたけ」とし、この将来像を実現するための重点目標を



「～みんなでつくろう」のおたけ子育て好循環（サイクル）～としました。

これは、市民の皆さんや関係団体、行政などがそれぞれの役割を果たしながら、協力して子どもと子育て家庭を支えていくことで、親が自信と愛情を持つて子どもを育てることができ、子どもたちが将来、自らの知識と経験を次の世代につないでいくことで、子育ての喜びや希望が循環していき、誰もが「子育てが楽しい」と思えるまちにしたい、という思いが込められています。

この重点目標を達成するために、特に力を入れて取り組む「3本の柱」として、「家庭の育児力の向上」「地域の

大竹市子ども・子育て支援事業計画の体系

将来像

子育てをしてみたいまち おおたけ

重点目標 ～みんなでつくろう「おたけ子育て好循環」～

3本の柱 1 家庭の育児力の向上 2 地域の子育て環境の充実 3 子どもの心身の充実

分野別の行政施策

① 子育てが楽しいまちづくり	総合的な子育て支援体制の整備、家庭教育の推進、男女共同参画社会の実現、多世代の交流の場づくり、生涯学習・スポーツ活動などの推進
② 子育てセーフティネットの充実	児童虐待・DV防止対策・要保護児童支援の推進、障害のある児童などへの支援、経済的負担の軽減
③ 「いいお産」と母子の健康づくり	「いいお産」の普及、母子保健の充実、食育の推進、小児医療体制の充実
④ 仕事と家庭の両立支援	保育サービスの充実、児童の安全・安心な居場所づくり、多様な働き方の実現
⑤ 健やかな次世代の育成	幼児教育・保育の推進、小・中学校教育の推進、青少年の健全育成、次代の親の育成
⑥ 子どもの視点からの生活環境の整備	世代にあった遊び場の確保、子育てバリアフリー化、交通安全・防犯活動の推進

て環境の充実」「子どもの心身の充実」を掲げ、さまざまな子ども・子育て支援施策に取り組みます。

地域の皆さんの力が 必要不可欠です

子どもたち、そして子どもを持つ保護者の方が安心して

子育てができるようになるためには、周囲の人たちの支えが重要です。市民の皆さんとともに、「子育てをしてみたいまちおおたけ」の実現に向けて、一步一步進んでいきたいと思いますので、ご協力をお願いします。